

ながはま 社協だより

2021.6.1

60
号



社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会

〒 529-0341 滋賀県長浜市湖北町速水 2745

長浜市役所湖北支所 3 階

TEL.0749-78-8294 FAX.0749-78-8800



ホームページ



Face book

地域を支える人たち

特定非営利活動法人 子ども自立の郷『ウォームアップスクール ここから』

地域福祉に関わる制度等の紹介

介護職員初任者研修課程



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金で作られています。



特定非営利活動法人子ども自立の郷 『ウォームアップスクール ここから』



事業概要

少子化の影響で平成17年3月に統廃合により閉校した旧丹生小学校の空き校舎を借り受け、不登校の子どものための寄宿制自立支援施設として活用。

運営する特定非営利活動法人子ども自立の郷ウォームアップスクール「ここから」です。

理事長の唐子恵子さんにお話をお伺いします。

Vol.30

唐子 恵子 理事長

平成6年より長浜市教育委員会にて不登校専任の指導者となり小・中学校長及び教員に指導を行う。カウンセリング業務にて12年間で延べ1万人以上の小・中・高校生のカウンセリングを行う。平成18年に長浜市教育委員会を退職し、余呉町の廃校舎(丹生小学校)を借り受け、施設の開設を行う。



「ここから」での生活

「生活力」を育む「共同生活」、自信回復のための「体験活動」、自覚を取り戻すための「手厚い支援」を理念に掲げ、全国から自立に向けて生徒が寄宿されています。

「ここから」での日常生活では、グラウンドを使用したスポーツ、室内では、陶芸やアクセサリ作りなどの活動、自然の中での体験活動や地域住民とのふれあい活動、学校で習う勉強なども行っています。食事は、当番制で生徒と先生が協力し合い調理し自立した生活を目指しています。

イベント活動では、生徒・先生・ボランティアが協力し、地域住民との交流活動「マコなつ祭」と題した夏祭りを開催されています。地域住民とのかかわりや様々な活動を通して、生徒一人ひとりが様々な体験をし、仲間の大切さや助け合いの心を育み、成長できる取り組みが行われています。

また、自治会との交流活動では、上丹生の盆踊りへの出店や夏祭りへの参加、総出清掃、地域のお祭りにも参加されています。

その他には、cococafe(「ここから」を解放したコミュニティアートカフェ)を開催されています。体験活動や食事などを提供することで、「人と人とのつながり」、「人と社会がつながれる場」を目指しています。昔懐かしい学校の木造校舎で癒されて、ひとりで来ても寂しい思いをすることもなく、ひととき、身を休めるような場所にと唐子理事長の思いが詰まったカフェです。20歳までの生徒さんが接客などを行うことで自立支援の一環にもなっています。

※現在「cococafe」は「コロナ感染症の影響により休止中です」。



Cococafe ～心風流～(シンプル)

社会に出ていく自立の足がかりになる場、働く場所が必要であると唐子理事長が中心となり開催されています。「ここから」の卒業生、青年達がメニューから調理まで考え営業(毎週土・日曜日)されています。

地域の高齢者のふれあいの場であり、営業するスタッフと地域住民がお互いに気にかけてあう地元の憩いの場所になっています。

地域サロンへのお弁当作りや、住民からのオーダーを聞き料理を作るなど地域密着型のお店です。

「ここから」が地域の居場所に！

地域で集まる場所があまり無い。そこで、地域とのかかわりをより深めるためにも法人として何かできることはないか・・・と試行錯誤され、余呉の地域住民との交流を深める一環として体験活動である陶芸や、さをり織り教室を丹生学区の方を中心に月に数回(2時間程度)教室を開催されています。

陶芸の参加者は、自分で使う食器や湯呑茶碗などを製作し、「思い入れのある作品ができた」や「帰ってくる孫にプレゼントする」など毎回楽しみに参加されています。

さをり織りでは、60cm幅の布を織り参加者自身で洋服やバックを作るなど様々な形で活用されています。またブローチ作りなどの小物づくりを行い、服の飾り付けなどをされています。

唐子理事長は、「元気になる」「刺激になる」「自信を取り戻す機会」などの場所になることを願い実施されています。

今後の展望

唐子理事長は、「人は人とのかわりの中でしか成長できない」人付き合いが苦手な子どもたちが少しでも自立した生活に戻れるように支援を続ける中で、「ここから」の活動をもっと知っていただき広げていきたいと考えておられます。

また、コロナが終息すればもっと出かけていき地域向けのイベントや余呉地区内のサロンへも出向きたい、クリスマス会や忘年会などの食事会、花見などのイベントを活発にしていきたいとお話いただきました。

福祉に関わる制度等の紹介 介護員養成研修事業

介護職員初任者 研修課程

介護職員初任者研修とは、訪問介護事業所に従事しようとする方もしくは在宅・施設を問わず介護の業務に従事しようとする者を対象に、介護職として働くうえで基本となる知識・技術を学ぶ研修です。

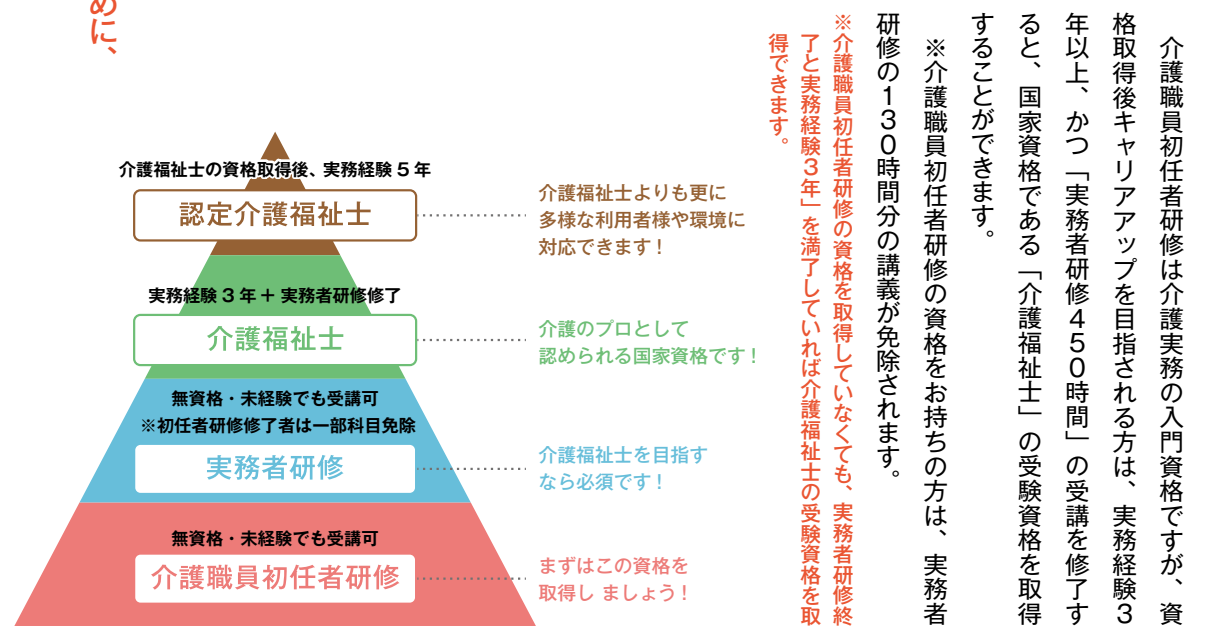


科 目	時間数
1.職務の理解	6時間
2.介護における尊厳の保持・自立支援	9時間
3.介護の基本	6時間
4.介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9時間
5.介護におけるコミュニケーション技術	6時間
6.老化の理解	6時間
7.認知症の理解	6時間
8.障害の理解	3時間
9.こころとからだのしくみと生活支援技術	75時間
10.振り返り	4時間
合計	130時間

※全課程修了後に筆記試験（1時間以上）で修了評価が行われます。

平成25年4月に、それまで実施されていた「訪問介護員養成研修（ホームヘルパー1級・3級）」及び「介護職員基礎研修」が一元化され、「介護職員初任者研修課程」ができました。介護の資格は、さまざまありますが、その中でも介護職員初任者研修の資格は3ヶ月程度と比較的短期間で取得可能な介護の入門資格となっています。10科目130時間（実技演習・施設実習含む）を受講し、全課程終了後に試験を受けます。合格者は修了証明書の交付を受けて、有資格者となります。

資格取得後キャリアアップを 目指したい方



最近では、働くためだけではなく家族の介護をするために、資格取得を目指し研修を受けられる方もいます。



初任者研修を受講し、 市内の介護サービス事業所で働く人の声

私は、ホームヘルパーとして働き、サービス提供責任者の業務をしています。一度は介護の仕事を決めたものの学生時代から興味があり、将来、両親にも介護が必要になることを考えると、介護の勉強をした方がいいのではと思いました。子どもの手が離れ、正社員として働きたかったこともあり、介護分野で働く友人に相談、初任者研修があることを教えてもらい受講することにしました。

初任者研修では、ヘルパーとして働く上での基礎的な知識をしっかり学べ、受講して良かったと思います。特に、オムツ交換の実技授業は、実際の介護用ベッドを使ったり、大人用オムツにも種類があることを知ったりと印象に残っています。受講生は同じように未経験の人が多く、安心して受講することができました。

ホームヘルパーを選んだ理由は、利用者さんと1対1で向き合う介護ができることに魅力を感じたからです。働き始めると、日々の業務をこなすことに精一杯で、デイサービス等で経験を積んでから働く方が働きやすかったのではないかと思ったりすることもあります。緊急時は状況判断が必要になることや、技術が伴わないと対応できな

介護職員初任者研修は、「介護の基礎知識」や「介護の基本的な技術」を学んでいただけの研修になっています。年齢、学歴、必要資格、実務経験など受講する上での条件はありません。介護に興味のある方であれば、どなたでも受講していただけます。そして介護職員初任者研修受講後、介護職員実務者研修受講そして介護福祉士国家資格取得へとステップアップすることによって介護のプロとして、また「滋賀の福祉人」として、介護現場で力を発揮して、多くの利用者の方々に笑顔にしているだけであることを期待しています。

いこともありますが、就職した後も実用的な技術等を学ぶ機会があり、学んだことを業務で活かしたこともあります。

また、経験豊富な上司からは、利用者さんと接する上で大切なことを教わり、見える世界が変わりました。働くうちにスキルアップしたいと思い、介護福祉士の資格も取りました。

仕事面だけでなく、家庭でもヘルパーとして働いて良かったと感じることが増えました。例えば、上司や先輩、さらに利用者さんから教わった料理のコツを実践するうちに腕前が上達し、家族から料理の味を褒めてもらえたこと、最近子どもに「いきいきしているね」と言われたことは特に嬉しかったです。

介護の勉強や仕事は、いくつになってもいつでも始められると思います。親の介護や高齢者に対してだけでなく、介護はしょうがい者の方にも必要です。介護の知識があっても必要ないし、覚えることややりがいもたくさんあるので、もっと早い時期からチャレンジしておけばよかったなと今は思っています。



福祉の仕事に興味がある皆様へ

滋賀県 湖北介護・福祉人材センターへご相談ください

滋賀県介護・福祉人材センターは県内唯一の「介護・福祉専門の無料職業紹介所」です。
登録事業所数 160以上、有効求人数 300以上
大規模な就職フェア年3回、小規模な就職説明会を年10回開催
事業所見学、面接の調整も行っています。
その他、助成金付きインターンシップ、介護の基本的な研修開催など様々な事業も行っていきます。福祉の仕事をお考えならご相談ください。

滋賀県長浜市地福寺町4-36 長浜市民交流センター1階
連絡先 : 0749-64-5125
受付時間: 9時~16時 (水曜、日曜、祝日休み)



滋賀県かいご・ふくしのシゴトWEB ⇒ <https://fukushi.shiga.jp/>

あつとりや

魅せる聴かせる描鳥家貞笑節!!

きぐちさだお
木口貞夫さん



定年退職し、介護相談員を2期4年した最後の日、施設の職員さんに「余興などしてくださるボランティアさんはおられないですか?」と聞かれたのをきっかけに、自分でもできるボランティアはないかな?と思った時、幼い頃ラジオから聞こえてくる落語が蘇り、落語のテレビを見た本を読んだりして独学で勉強をし、ボランティア活動をスタート。

木口さんの技巧の話から、風景が想像できて、人の顔が浮かんできます。一人で何役も演じ、最後には必ず「オチ(サゲ)」がつき、終始笑顔にさせていただき、優しい気持ちや、温かい気持ちにもなります。「福祉施設へ行ったとき、日ごろ笑顔がない



車イス利用者の方が、車イスから乗り出して拍手をしてくださったことは本当に嬉しかった。笑顔が見て人が喜んでくださることが私の生きる活力となり、生きがいです」と笑顔で話されています。現在は映像に慣れてしまい、受容的になりがちですが、落語に出会うことで想像力の素晴らしさを知るきっかけになってほしいと願っています。

ボランティアグループ紹介

あつたかい味ホツとする味を
みなさまに…



こんな活動
しています!
赤谷の里さん

地域の料理情報発信の里として、スタートして8年目を迎えました『赤谷の里』です。

昔は、自家菜園で、各家庭の冠婚葬祭や地域の行事に合わせて、畑の作付けを進めて来られたのではないのでしょうか?

その収穫した食材は、各行事に合わせて、先輩の皆さんに教えていただいてメニューを決め調理する場所がありました。今は、インターネットから、さまざまな情報を得ることができ、地域の食材を使った地域の料理方法を伝える場所として、赤谷荘で料理講習会を始め、ることとしました。私たちが関わる以前から、『農村婦人の家赤谷荘』として湖北町では料理講習会を開催しておられたことから、講師の先生たちと1年間の講習内容を相談し『鮎寿司』や『鯖寿司』、かき餅、正月料理、味噌つくりを進めてきました。昨年は『醗酵食講習会』に取り組んで来ました。今、講習会に参加していただく皆さんからの声は、『ここに来ると、参加さ



れる皆さんが、おられ頑張れる』『ひとりでは道具を出したり片づけたりが大変だし、中々準備や調理ができないので、助かります。』このようなお声をいただき、現在まで続けていくことができました。興味のある方は、『赤谷の里』まで問い合わせください。令和3年の講習会の予定は、広報ながはま5月号に掲載しています。

この講習会のほか、『赤谷の里』では、調理作業と一緒に頂くスタツフの皆さんが13人います。地域の食材を使って注文を受けた弁当を作り配達をしています。毎週水曜日と金曜日の週2日を定期弁当。その他にサロンや地域の集まりの注文も頑張つて受けさせていたいています。昨年の夏は、猛暑が続く予算の範囲内での野菜の調達が難しく、メニューにも工夫が必要でした。野菜が中心の弁当ですが、ご注文をお待ちしています。よろしく願います。

(赤谷の里 TEL 0749-782230)

掲載記事募集

ボランティアグループ紹介に掲載する記事を募集します。自分たちのボランティア活動を知ってほしい方、グループでの会員募集など紹介しませんか? 詳細はボランティアセンターまでご連絡ください。

長浜米原しょうがい児者基幹

相談調整センターだより

Vol.3

マルチスイッチの活動紹介

代表の木村寛子さんにお話を伺いました。

活動理念

しょうがい者の社会参加のための活動をしています。誰もが持っている自分だけのスイッチをONにしてキラキラ輝く生活を送れるきっかけになるような活動を一緒にしていきたいと考えています。そんな意味を込めて「マルチスイッチ」という名を付けました。

地域の車椅子ユーザーに自分たちの活動を知ってもらい、体験してもらい、そして自信を持って地域活動に参加してもらいたい。人と人をつなぐ、人と社会をつなぐ、そんな役割でありたいと思っています。



▶ 代表の木村寛子さん

衣装の貸し出し(車椅子ユーザーに優しい衣装)

車椅子ユーザーにも着脱しやすい冠婚葬祭時にも使えるフオーマル衣装の貸し出しを行っています。自分自身が家族や友人などの大事なシーンでしっかりとした装いをする事で、かけがえない存在として向き合つていける事が出来る。車椅子だから大事なシーンに参加できない、遠慮してしまうのではなく、参加したい



所に参加ができ、行きたいところに行けるそんなお手伝いが出来たら大変うれしく思います。

衣装の販売(スワリオン)

スワリオン…座ったままでON

座ったままで、着脱しやすく、オシャレで機能的な車椅子ユーザーに優しい衣装を、米原市にあるしょうがい福祉サービス事業所の「湖北みみの里」さんとのコラボで開発・製作しました。膝に掛けて車椅子に引っかけるだけで、まるでスカートのよう。座って着ることでかわいく見える服、座っているからこそ着る衣装を作りたいとの思いで制作しています。車椅子だからおしゃれが出来ないのではなく、車椅子だからこそできるおしゃれを楽しみましょう。



その他活動内容

ピア活動・イベント企画・啓発活動などの活動をいろんな方の協力を得ながら実施しています。詳しくは下記、フェイスブックやホームページからご確認ください。問い合わせ等ありましたら気軽に相談してください。

マルチスイッチ

<https://multh5.wixsite.com/multh-01>

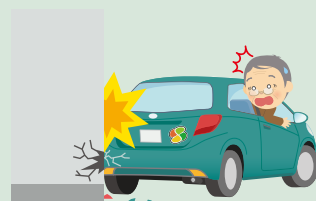
E-mail: multh@zb.ztv.ne.jp

住所: 滋賀県長浜市余呉町槽坂246



高齢者の交通事故が増加しています!

高齢者の方が運転する車の事故が増えてきています。持病の悪化や、加齢による身体的変化等、運転に支障が出る原因は様々ですが、包括支援センターでは運転免許返納のお手伝いや、返納後の生活に関する相談をお受けすることができます。本人様はもちろん、ご家族様・近隣にお住まいの方からのご連絡でも結構です。お気軽にご連絡ください。



地域包括支援センターでは、介護保険の申請や事業所探しのお手伝いもさせていただきますのでお気軽にお問合せください。

施設名称	担当エリア	連絡先・電話番号
南長浜地域包括支援センター	長浜・六荘・西黒田・神田	朝日町19-3(長浜西部福祉ステーション内) 0749-65-8352
神照郷里地域包括支援センター	神照・南郷里・北郷里	神照町288-1(長浜北部福祉ステーション内) 0749-65-8267
浅井びわ湖地域包括支援センター	浅井・びわ・虎姫	宮部町3445(虎姫生きがいセンター内) 0749-73-2653
湖北高月地域包括支援センター	湖北・高月	高月町西物部73-1(高月福祉ステーション内) 0749-85-5702
木之本余呉西浅井地域包括支援センター	木之本・余呉・西浅井	木之本町黒田1221(長浜市立湖北病院内) 0749-82-3570

こんにちは
地域包括支援センターです
No.4

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための総合相談窓口です。相談無料で、秘密厳守です。介護・福祉・保健・医療など、日常の生活で困ったことや疑問に思ったことなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

令和3年度ボランティア一覧表が出来上がりました。社会福祉協議会各センター窓口にありますので、ボランティア依頼やボランティア活動にご利用ください。

“求められるサービス”を実現し、 地域の“将来”をカタチにします

Nagahama City Social Welfare Council



市の「地域福祉計画」と本会の「地域福祉活動計画」の共通理念である「地域の絆でともに育み支えあい安心して暮らせるまち長浜」のもと、着実に地域福祉の推進を図ることを目指し、各種事業に取り組みます。



福祉活動支援事業



生活相談支援事業



ボランティア支援事業



地域包括支援事業



子育て支援

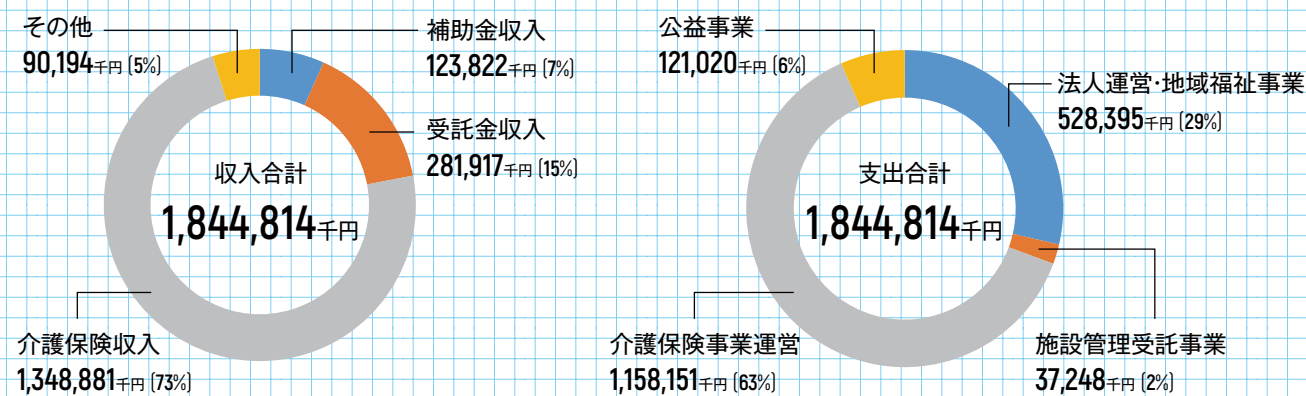


在宅介護事業



施設介護事業

令和3年度 一般会計予算のあらまし



子どもたちとつなぐ、 子どもたちがつなぐ

曾根自治会こどもの居場所
曾根っ子あそび隊

びわ地区曾根町「曾根っ子あそび隊」は、毎週水曜日学校が
終わる時間から自治会の公館を開放し、こどもの居場所作り
をされています。



きつかけ

保護者の方から「親しい友達以外は無関心なことが心配、このままではいけないと思う。」そんななか市内で理想的な活動をされていることを知り、真似してみようと町内に声をかけ賛同した保護者4人で2016年4月から活動がスタートしました。



自分が無理をしないこと

「子どもが一人でも気楽に立ち寄れてほっと出来るような解放空間をつくること」を目標に、集まってくる子のお世話をするのではなく、一緒に時間を過ごされています。宿題をしてもいいし、外で遊んでもいい。最初は、たくさんイベントを企画し、楽しんでもらうようにされていましたが「どこかで無理をしていた。」ことに気づき、今は無理をしないように一緒に楽しんでおられます。

地域の変化



子ども同士
自然と受け入れる事ができる関係になりました。

自治会

「自治会の文化祭に作品を展示してみないか」と声をかけてもらったことがきっかけで、こどもバザーをしたり、地域のサロンとコラボしたり、焼き芋を提供してもらったり、また習字を教えに来ていただいたりと自治会からの温かく見守り、応援していただいています。

親
同士

子ども会の親同士の関係も良くなり、なによりも「何でも相談できる仲間が出来た。お互いが信頼できるところが
一番大事にしているところが
一緒なので意見が違っても大丈夫」と思える関係になりました。



滋賀県レイカディア大学
第43期学生を募集します！

滋賀県レイカディア大学とは、高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域づくりの担い手として活躍できるよう支援する2年制の大学です。

応募期間

令和3年 6月1日(火)から8月10日(火)

募集定員

米原校70名
(園芸学科30名、北近江文化学科20名、健康づくり学科20名)

入学資格

県内に居住し、令和3年10月1日現在において60歳以上の方

授業料

年額50,000円
学習に要する教材費、傷害保険料、研修等の費用は自己負担

お申込み・お問合せ

滋賀県社会福祉協議会 滋賀県レイカディア大学米原校
TEL0749-52-5110

手話講座

挨拶や自己紹介など簡単な手話を体験してみませんか？どなたでもご参加できます！

日時

〈木曜日コース〉 7月29日・8月5日・12日
〈土曜日コース〉 7月31日・8月7日・21日
いずれも10:00～11:30

会場

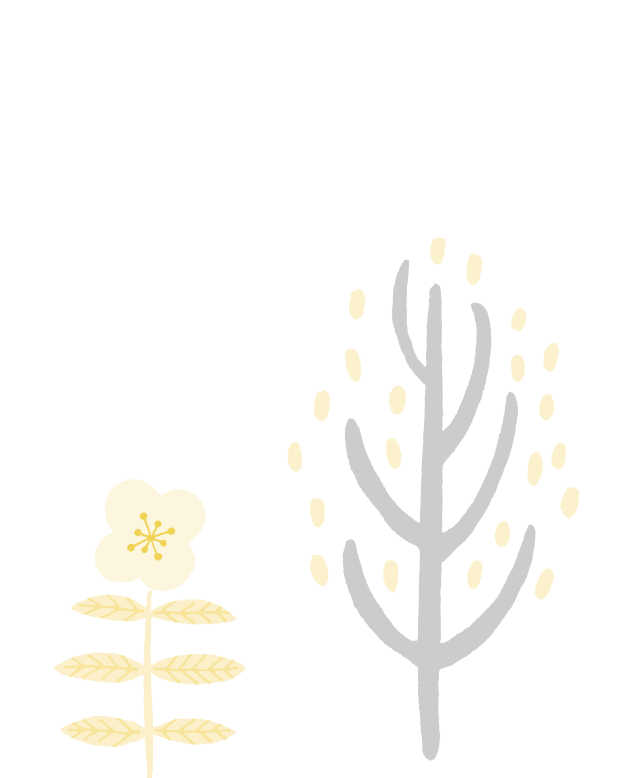
〈木曜日コース〉 さざなみタウン まちづくりセンター
〈土曜日コース〉 高月福祉ステーション

定員

20名(先着順)

お申し込み

ボランティアセンター TEL 0749-62-1804



レーク伊吹農業協同組合

琵琶湖と伊吹山に囲まれたJAレーク伊吹は人と自然と街を愛で優しく包みます。

〒 521-0062 滋賀県米原市宇賀野280番地1
TEL:0749-52-6520(代) http://www.lakeibuki.jas.or.jp

よろず相談

地域住民のみならずが日常生活の中で抱える人権や財産、金銭貸借、家族問題等のご相談を人権擁護委員・民生委員児童委員といった相談員がお受けし助言や各関係機関への紹介を行います。秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。
予約は不要です。(先着順のため、相談中の場合はお待ちいただくことがあります)

会場

長浜市地域福祉センター
(高田町12-34 さざなみタウン内ながはま文化福祉プラザ3階)
【専用電話】0749-63-4811

日時

毎週月・火・水・金曜日 / 13:00～16:00
毎週木曜日 / 9:00～12:00

会場

湖北福祉ステーション
(湖北町速水1860)
【専用電話】0749-78-2144

日時

毎月第4水曜日 / 10:00～12:00

会場

木之本福祉ステーション
(木之本町千田53)
【専用電話】0749-82-5419

日時

毎月第4木曜日 / 9:00～12:00

※来所が困難な方は、長浜市地域福祉センターの専用電話をご利用ください。
※湖北福祉ステーション及び木之本福祉ステーションでは祝祭日の場合、別日での開設となります。詳しくは各窓口までお問い合わせください。

法律相談

弁護士がご相談をお受けします。完全予約制となっておりますので、ご希望の1週間前までにご予約ください。

日時

毎週第2・第4木曜日
13:00～16:00(1件につき30分以内)

会場

長浜市地域福祉センター
(高田町12-34 さざなみタウン内ながはま文化福祉プラザ3階)

対象

長浜在住の方
※過去1年間にこの法律相談をご利用・キャンセルされた世帯の方はご利用できません。

お問合せ

地域福祉課 TEL 0749-62-1804

ふれあい用具貸出について

地域福祉活動を推進される団体(自治会、サロン、ボランティア団体等)を対象に、行事で活用できる備品の貸し出しをしています。※営利を目的とする活動および個人への貸し出しは行っておりません。

使用料

無料

申込み

貸し出しを希望される日の3ヶ月前から受付(土日祝日の場合は、その前日)長浜センターでの地蔵盆期間(8月21日～23日)の貸し出しについては、下記要領にて6月7日より受け付けます。

申し込み先

長浜市社会福祉協議会 各センター窓口
各センターによって取り扱っている備品が異なります。地蔵盆期間の受付は、希望する備品を保管するセンターでのみ受け付けます。備品の内容を事前に長浜市社会福祉協議会HPでご参照いただき、各センターへお問い合わせください。

長浜センター…

TEL 0749-62-1804

浅井センター…

TEL 0749-74-8200

びわセンター…

TEL 0749-72-4399

虎姫センター…

TEL 0749-73-2656

湖北センター…

TEL 0749-78-2144

高月センター…

TEL 0749-85-5700

木之本センター

TEL 0749-82-5419

余呉センター…

TEL0749-86-8109

西浅井センター

TEL 0749-88-8181

長浜センター地蔵盆期間【8月21日(土)～23日(月)】の予約方法について

①6月7日(月)～6月10日(水)の期間、電話にて受付。
TEL 0749-62-1804

②希望団体が多数の場合、社会福祉協議会職員にて抽選を実施し、決定します。

③後日、抽選結果を申請団体すべてに連絡します。

※貸出台数は、1団体2台（1行事につき）まで。
※同一日時・場所で開催される行事は1行事とみなします。

地元の繁栄に奉仕する長浜金融協議会

大垣共立銀行
滋賀信用金庫
長浜京都銀行
関西みらい銀行

みんなおいで～ おもちゃ図書館

おもちゃ図書館は未就園児とその保護者を対象になります。
*イベントは事前申込が必要です。(定員になり次第、受付を終了します)
下記の問合せ先までお申込み下さい。
各イベントの定員:親子10組。参加費一人100円

虎姫会場

虎姫生きがいセンター(宮部町3445)
七夕飾りをつくろう！
日時 6月16日(水)
10:00～11:00
わくわく」夏祭り
日時 7月14日(水)
10:00～11:00
夏だ！シャボン玉＆水遊び
日時 8月18日(水)
10:00～11:00

木之本会場

木之本福祉ステーション(木之本町千田53)
七夕飾りをつくろう！
日時 6月29日(火)
10:00～11:00
わくわく」夏祭り
日時 7月27日(火)
10:00～11:00
夏だ！シャボン玉＆水遊び
日時 8月24日(火)
10:00～11:00

在宅介護者のつどいを開催します

在宅で介護をされている方同士の交流による情報交換やお喋りでリフレッシュしましょう。

内容

あなたの笑顔が私の幸せ～スマイルレッスン～
気軽にできる体操で身体も心もリフレッシュ！

日時

6月23日(※) 13:20～15:00
7月28日(※) 13:20～14:30

会場

長浜まちづくりセンター(長浜市高田町12-34)
湖北福祉ステーション(長浜市湖北町速水1860)

参加費

無料

定員

20名

お問合せ

地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

冒険遊び場を開催します！

自由な発想の遊びをととして、子どもたちの社会性や創造力を育みましょう。

日時

6月19日(土)、7月17日(土)、8月28日(土)
10:00～15:00(各日とも)

内容

自然の中で自由に遊びます。また、たき火や弓矢作り、軽食調理を予定しています。
※内容は各回によって変更があります。

持ち物

帽子、水筒、着替え
※昼食は各自でご用意ください

対象

園児～小学生
(大人の方もぜひ一緒に参加ください)

会場

浅井ふくらの森(道の駅浅井三姉妹の郷裏)
(内保町2843)

お問合せ

地域福祉課 長浜センター
TEL 0749-62-1804

親子にここにひろば

地域の未就園児等を対象に、子どもの豊かな表現力を高めることと親子の絆を深めるため、子育て広場を開催します。また、保護者同士の交流により、子育て環境の充実を図ります。ご参加お待ちしております。

①ベビーマッサージ

講師:三輪幸子さん
【長浜北部福祉ステーション】 9月8日(水) 【長浜東部福祉ステーション】 9月16日(木)

②アロマ教室

講師:吉岡絵梨さん
【長浜北部福祉ステーション】 10月13日(水) 【長浜東部福祉ステーション】 10月21日(木)

③リトミック

講師:金子美幸さん
【長浜北部福祉ステーション】 11月10日(水) 【長浜東部福祉ステーション】 11月18日(木)

時間

10:00～11:00(受付開始9:30)

対象

長浜市内在住の未就園児とその保護者

定員

各会場とも、各回10組・参加費1組200円

お申込み

令和3年8月10日(火)から
※定員になり次第受付終了。 各会場へ電話で申し込みください。
長浜北部福祉ステーション ☎0749-65-8266(長浜市神照町288-1)
長浜東部福祉ステーション ☎0749-65-6266(長浜市東上坂町1000)



通常開放日とお問合せ先

開催 毎月第2、3水曜日 10:00～11:30
会場 虎姫生きがいセンター(宮部町3445)
お問合せ TEL 0749-73-2656

開催

毎週火曜日 10:00～11:30

会場

木之本福祉ステーション(木之本町千田53)

お問合せ

TEL 0749-82-5419

えんかふえ

～ひきこもりがちな若者、学校に行きづらい子どもの居場所～
気楽に自由な時間を過ごせる居場所を開催しています。本を読んだり、ゲームをしたり、おしゃべりしたり、ほっとしたり…。
ひとりで、親子で、友達と…、保護者だけの参加も大歓迎です！ぜひお越しください。

日時

毎月第1・3木曜日
(祝日の場合はお休みです)
13:30～16:30

会場

びわ高齢者福祉センター(難波町483)

参加費

無料

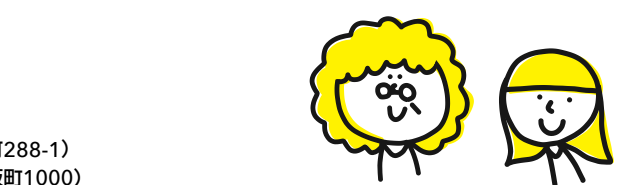
お申込み

不要です
(当日会場にお越しください)

お問合せ

地域福祉課 長浜センター TEL 0749-62-1804

※新型コロナウイルス感染予防対策としてマスクの着用、手指の消毒、検温にご協力お願いします。また、場合によっては事業の延期または中止をする場合がございます。ご理解ご協力をお願いいたします。



NPO 法人 CIL だんない



パラリンピック正式種目でもあるボッチャは、老若男女、しょうがいの有無に関係なく、みんなで楽しめるスポーツです。長浜市のサロン交流会では「ボッチャ体験講座」を、だんないの皆さんに講師をお願いし開催しました。参加された皆さんにボッチャの楽しさを体感していただけたようで、講座終了後、各地域のサロンでボッチャが大流行しています。

だんないさんとボッチャとの出会いは、4年前です。その当時、電動車いすサッカーをされていたのですが、電動車いすの操作を自分でできない人や、操作できなくなってしまった人は、参加できないスポーツでもありました。より多くの人が参加できるスポーツを探していたところ、ボッチャの存在を聞き、試しにやってみると「これは流行るのではないかとボッチャの魅力に気づかれました。

ボッチャの講師だけではなく、しょうがいについての話しをして欲しいと依頼があれば、地域へ出向き講座も開催されます。「社会的バリア」「心の面のバリア」を、言葉だけではなく、寸劇も交えて表現され、普段何気ないところにある「バリア」に気付くことができ、「本当のしょうがいはいつに？」の答えに



▲美濃部さん

「僕たちは、地域へ出向く事がライフワークなんです」

も気付ける講座になっています。また小学校等へ出向き、福祉教育にも積極的に取り組まれており、福祉教育でもボッチャを取り入れて、子どもたちもボッチャを楽



▲小里さん(写真 左)

「感じることも思うことも同じであると気付いてもらえれば...」

しまれています。率直な質問が飛び出すのも、福祉教育ならではの。「生活の中で1番困ることは？」の質問に「生活費のやりくりです。(笑)」と答えられることも。

自分たちの伝えたいメッセージは、しっかりと届いているのか、毎回、試行錯誤を繰り返しながら、地域の講座や講演会、

福祉教育へと出向かれます。「Nothing about us, without us : 私たちのことを、私たち抜きに決めないで」を合言葉に、誰もが地域福祉活動に参画できる、バリアのない地域を目指し、これからも活動を続けられます。

法人名の「だんない」に込める思い

法人名である「だんない」は湖北・湖東地域の方言です。この言葉には「できなくても大丈夫」「心配しなくても大丈夫」という意味合いがあります。また、「段(だん)が無い(ない)」、つまり敷居がなく、いつまでも行き来ができる場所にしたい。そんな思いがこもっています。また、「重度しょうがい者の自立生活を実現させる」、「しょうがい観を社会モデルの考え方へ変革する」、「しょうがい当事者同士・地域とのネットワークを築く」の3つの理念に基づいて活動をされています。

善意銀行

令和3年1月21日～令和3年4月15日

金銭口座(敬称略)

氏名	金額(円)
藤田治彦	3,000
長浜市 GGA 伊香支部	5,000
南郷里 GGA クラブ	10,000
北近江書会	47,000
長浜市高月赤十字奉仕団	150,000
長浜市木之本赤十字奉仕団	20,000
南郷里小学校昭和35年度卒業生	25,764
株ヤマホールディングス 京のきもの屋 西君子	10,000
長浜市グラウンドゴルフ協会	50,000
高月史談会	18,563

氏名	金額(円)
長浜市社会福祉協議会	21,279
長浜センター募金箱	
長浜地区地域づくり連合会ほか	57,250
ワークマン 長浜店	9,628
匿名 2件	11,352
合計	438,836



令和2年7月 豪雨災害義援金

令和3年1月21日～令和3年4月30日(順不同・敬称略)

令和2年7月豪雨災害義援金ご協力ありがとうございました。

受付日	氏名	金額(円)
令和3年2月4日	長浜市シルバー人材センター	12,005
	義援金総額	331,392

物品口座

氏名	物品名
水谷邦夫	タオル、毛布
虎姫地域づくり協議会	精米 約5Kg
有限会社 長浜ユニフォーム	エプロン
片桐優利子	次亜塩素酸水 2L×2本、スプレーボトル 1本
車椅子レクダンス	足ふきマット 18枚、雑巾 15枚、ファイスタオル 10枚
長浜市長浜赤十字奉仕団	手作りマスク
高月食堂	電子レンジ他
川一電機株式会社	立体マスク
湖北醤油工業協同組合	醤油、味噌
小定宮子	ふとん その他
匿名 3件	介護用品、白米60kg、玄米90kg

平成28年 熊本地震義援金

令和3年1月21日～令和3年3月31日(順不同・敬称略)

平成28年 熊本地震義援金ご協力ありがとうございました。

受付日	氏名	金額(円)
令和3年3月25日	長浜市社会福祉協議会 センター義援金	874
	義援金総額	38,199,762